



釜山コンピュータ科学高校

3月23日に姉妹校調印

大阪府姉妹港交流支援事業の一環として、府立佐野工科高校は大韓民国釜山広域市にある、釜山コンピュータ科学高等学校と姉妹校の誼を結び、3月23日、釜山の学校で調印式を行いました。本校からは橋本敏和校長、定時制の藤原瑞穂、鄭明鎬、重安直樹の3教員が随行しました。



校舎全景



調印式

会議室であいさつをする橋本敏和校長

佐野工科高校は、佐野工業高校時代の1990年代、定時制が韓国西大田工業高校と姉妹校として連携していました。その後日韓関係の諸課題等で姉妹校としての連携はなくなりましたが、定時制では韓国語の授業が現在も行われています。今回大阪府教育委員会は、府立学校の国際化を進めるため、姉妹校提携支援事業をスタートさせました。これまでもお付き合いのあった韓国の工業系高校と再び姉妹校提携を結ぶことになり、9月7日から11日に、全日制・定時制合同の生徒代表団を派遣します。

釜山コンピュータ科学高校訪問団

日程 9月の第2週を目途に 3泊4日
人数 全日制 10名程度
定時制 10名程度
(旅費の一部は補助あり)

代表団選考日程

5月 希望生徒エントリー
6月 保護者説明会
7月 交流の取組決定、おみやげ等製作
8月 旅行日程の確認、
不足分旅費徴収
交流のための練習等



なお、国際情勢によっては変更の可能性あります。

今後、チャレンジで日韓交流にかかわる学習も予定しています。詳細は後日連絡します。

